

議事が進行できて良かった。はつきりと、ゆっくりと読み上げるように注意した」と振り返った。

議事進行係は若手の登竜門とされ、本県選出では故長谷川四郎（19代）、小渕優子（71代）、笹川博義（88代）、福田達夫（91代）の各衆院議員が務めている。

（伏木充）

て初仕事をこなした。

関連記事 2面

井野氏が「ぎちよー」
議事進行係デビュー

臨時国会開会
衆院本会議

第212臨時国会が20日召集された。9月の第2次岸田再改造内閣発足後、初の本格論戦が展開される。

同日の衆院本会議では自民党の井野俊郎衆院議員（群馬2区）が、動議を提出する議事進行係（95代）とし

井野氏は正午に始まった本会議の終盤、「ぎちよー（議長）」と大声を張り上げて発言の許可を求めると、

「各常任委員長選挙はその手続きを省略して、議長において指名されることを望みまーす」と独特の節回しで動議を読み上げた。

本会議後、井野氏は「少し緊張したが、つつがなく